

南海電鉄グループ新3か年経営計画 「進化123計画」の策定について

南海電鉄グループでは、この度、新3か年経営計画「進化123計画」(平成17年度～19年度)を策定いたしましたので、その概要についてお知らせいたします。

1. 前経営計画「創生120計画」について

前経営計画「創生120計画」(平成14年度～16年度)は、平成13年度決算での無配転落からの「再生」を期すべく基礎固めに取り組んだ3年間であり、所期の目的を概ね達成することができました。

- ・「なんばパークス1期事業」の開業(平成15年10月)
- ・グループ会社再編計画に基づく、要対策会社の整理、売却の実施
- ・ローコストオペレーションの推進
- ・連結有利子負債の削減

	平成16年度目標	平成16年度予想
連結当期利益	50億円	92億円
連結ROE	4.0%	6.6%
連単倍率	1.4倍	1.5倍
連結有利子負債残高	5,800億円	5,570億円

平成16年度予想値は平成16年度中間決算時点での予想値です。

2. 未来の企業グループ像(中長期経営ビジョン)

新3か年経営計画の策定に先立ち、今後10年間で当社グループが目指すべき企業像を策定いたしました。

(1) 高いクオリティを持つ企業集団としての「南海グループ」

「スケール(規模)よりもクオリティ(質)を追求する企業グループ」を目指します。良質な商品・サービスをお客さまに提供し、逆境にも強い事業構造と強固な財務体質を有する、あらゆる面で高品質な企業グループへと変革を遂げます。

(2) 全国的に信頼される「南海ブランド」

お客さま、株主さま、取引先さまなど、あらゆるステークホルダーとの信頼関係を重んじ、良き企業市民として、全国的に信頼される「南海ブランド」を確立します。

3. 「進化123計画」の概要

新3か年経営計画は、創業123年目に向けて、当社グループが経営環境の変化にも柔軟に対応しうる「進化」を遂げ、「攻勢への転換期となる3か年」として、力強く確実に上昇するという意味を込めて、「進化123計画」と命名し、その達成のために当社グループは総力を挙げて取り組んでまいります。

(1) 「進化123計画」の基本方針

沿線価値向上に資する施策の重点実施

当社沿線地域を魅力あるエリアとし、人を引きつけ、交流を活発化させる施策に取り組めます。

・難波地区の魅力向上

「なんばパークス2期事業」の開業（平成19年春）をはじめ、近隣事業者とも連携した周辺整備等を進め、回遊性と広がりのある街づくりを行います。

・観光客等の誘致

沿線に眠る文化・歴史遺産を行政等とも連携して有力な観光資源に育成し、全国からの訪問者を増加させます。

現行事業のブラッシュアップと市場変化を先取りした新たな事業展開

- ・現行事業を原点に立ち返って、ハード、ソフト両面からブラッシュアップし、きめ細やかな収益積み上げ、コスト削減を進めます。
- ・「定年後の団塊世代」をターゲットとするなど、市場変化を先取りし、新たな切り口での事業展開を進めます。

「攻勢型」企業グループの構築

前計画が不振グループ会社の整理など、縮小均衡策が中心であったのに対し、本計画は、当社グループが攻勢へと転じ、強靱な企業集団を構築することを主目的とします。

- ・総合力強化を目的に、重複事業の統合等の事業再編を行います。
- ・グループ各社が個別に行っているスタッフ業務を集約し効率化を進めます。

有利子負債圧縮及び内部留保蓄積による財務体質の強化

引き続き有利子負債の削減に取り組むとともに、内部留保の蓄積により財務体質の強化を進めます。

(2) 平成19年度数値目標

最終年度に当たる平成19年度の数値目標を以下のとおりとします。

	平成19年度目標	平成16年度予想
連結経常利益	100億円	88億円
連結有利子負債残高	5,300億円	5,570億円

平成16年度予想値は平成16年度中間決算時点での予想値です。

(3) 実行体制の確立

人材育成及び企業風土の改革

計画推進のため、「顧客重視型」「起業型」「スペシャリスト型」人材の育成と企業風土改革に取り組みます。このため、成果主義に基づく処遇制度の拡充、人材運用、採用等についての見直しを行います。

連結経営管理体制の強化

電鉄社長を中心とする「グループ会社経営会議」を定期的開催し、計画管理体制、チェック体制を強化します。また、利益・キャッシュフロー等での評価基準を各社毎に設定し、その成果に応じた還元、処遇を行います。

(4) 事業計画

鉄道事業

- ・市場変化を先取りした鉄道サービス及び付帯サービスを提供し、お客さまを創出します。
- ・事業運営体制を見直し、旅客数の減少傾向下でも利益を確保しうる体制を構築します。

不動産賃貸事業、流通事業

- ・南海都市創造(株)を中心として「なんばパークス2期事業」の早期開業に取り組み、難波地区の回遊性を高め、集客力をさらに強化します。
- ・沿線ショッピングセンター事業、直営事業について、収支改善、事業再構築を推進します。
- ・高架下等の低利用地の商品化、高度利用化を図ります。

住宅事業

- ・南海林間田園都市「彩の台」、「南海くまとり・つばさが丘」において魅力ある個性的な街づくりを進め、若年子育て層からリタイア層まで幅広い世代を対象に良質な住宅を供給します。

遊園事業

- ・開園50周年を迎える「みさき公園」を自然と調和した遊園地として整備を進めます。

以 上